

# 町医者だより

<発行・お問合せ先>

おおわだ内科呼吸器内科

院長 大和田 明彦

市川市南八幡4-7-13

シャポール本八幡2階

JR本八幡駅南口(シャポー改札口)

2分ミスタードーナツ並び

ヘアサロンAsh向かいビル2階

電話047-379-6661

おおわだ  
内科  
呼吸器内科

## 令和03年03月号

### コロナ濃厚接触者

#### 今更ながら濃厚接触者とは

「濃厚接触者」とは、患者の感染可能期間内（発症日の2日前から、診断後に隔離などをされるまでの期間）に、接触した者の内、次の範囲に該当するとされています。

①患者と同居、あるいは長時間の接触（車内・航空機など）があった人、②適切な感染防護なしに患者を診察、看護もしくは介護した人、③患者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い人、④その他、手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策（マスクなど）なしで15分以上接触があった人と厚生労働省のホームページに書いてあります。さらに「濃厚接触者」に該当するかどうかは、保健所が聞き取り調査を行った結果から、「総合的に判断」して決めます。保健所から濃厚接触者として連絡があった方は、新型コロナウイルス感染症患者と接触があった日の翌日から14日間は、発症する可能性があります、としています。

#### 保健所の濃厚接触者の取り扱いの実態は

要するに保健所が総合的に判断する仕組みです。令和3年1月の感染拡大以降、少なくとも管轄の市川保健所では方針転換があったようで、濃厚接触者にあつてはコロナ発症患者の家族のみを調査対象として、勤め先などの接触に関しては立ち入らない方針を取り始めたようです。4月に入って濃厚接触者の方からの問い合わせが増えたため（受診をお断りしています）当院から保健所に問い合わせしたところ、令和3年4月から濃厚接触者であっても、医療および介護従事者、65歳以上、基礎疾患を持っている方、および妊婦さんのみを調査対象とし、それ以外の濃厚接触者に関しては保健所はコロナ検査等は行なわず、各人が自分で医療機関を探してもらうにしようです。これは、恐ろしいことです、コロナ感染している可能性がより高い方が、町内を彷徨うことになります。また、濃厚接触者の判定もおおいに疑問で、三密になった場所で複数人が陽性になってクラスターの可能性が高いにもかかわらず発症2日前からの接触ではないので濃厚接触に当たらないといわれた方もいて、あまりにも緻密性に欠ける対応がとられています。厚生労働省のホームページには①重症化リスクのある者が多数いる場所・集団との関連②地域の疫学情報等を踏まえ感染が生じやすいと考えられる（三密や大声を出す環境その他濃厚接触が生じやすい等）状況があったかを確認し、詳細な行動歴の聞き取り及び接触者の特定はこれらに関連するものを優先して実施しますとお役人様ならではの隙のない文章が書かれていますが、実際にはすくった手からかなりの水が滴り落ちているようです。方針転換の話は検索しても出てきません。せめて発熱外来をやる医療機関に説明があつてもよいのではないかと千葉県庁にもクレームを入れました。

#### もう一つの懸念

保健所の対応をみて発熱外来の千葉県との契約をやめるかスタッフと相談を始めました。もう一つの懸念は変異コロナウイルスが受容体が少ない小児への感染を引き起こしている可能性があることです。子供さんのちょっとした風邪がコロナの可能性が出てきました。科学的検証が明らかになるまでほかの患者さんの感染予防のために、4月7日以降マスクを着けていられないお子様の治療を控えたいと考えます。